

令和8年（2026）9月 入域観光客数概況（速報）

89万7,700人
対前年（R7）同月比 ▲5万900人、▲5.4%
～9月としては過去2番目の高水準～

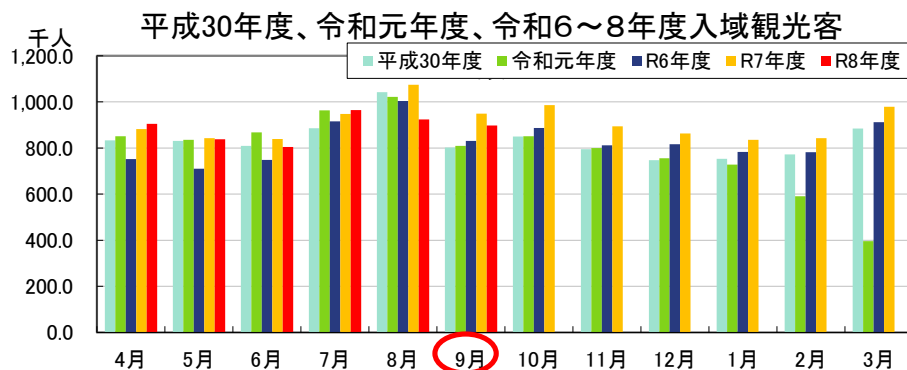
入域状況

入域観光客数（R7年度との比較）

区分	R8年度	R7年度	増減数	増減率	構成比
国内客	676,300人	685,700人	△9,400人	△1.4%	75.3%
空路	674,400人	681,500人	△7,100人	△1.0%	75.1%
海路	1,900人	4,200人	△2,300人	△54.8%	0.2%
外国客	221,400人	262,900人	△41,500人	△15.8%	24.7%
空路	187,100人	173,200人	+13,900人	+8.0%	20.8%
海路	34,300人	89,700人	△55,400人	△61.8%	3.8%
合計	897,700人	948,600人	△50,900人	△5.4%	100.0%

※外国客には、海路における乗務員等11,000人を含む。

※外国人観光客数の国別の内訳及び確定値については、出入国在留管理庁公表資料を参照しているため、同庁公表後の令和8年12月の公表を予定しています。



国内客 入域状況

9月は、シルバーウィークの旅行需要を見込んだ航空会社による増便・臨時便があった一方で、台風24号の接近や関東地方に接近した台風25号に伴う航空便の一部欠航等があったこと等から、前年同月を下回った。

なお、名古屋方面からの観光客は過去最多を記録し、国内客総数においては9月として過去2番目に多かった。

10月は、修学旅行シーズンであることに加え、引き続き旅行需要を見込んだ航空会社による増便・臨時便があることから好調に推移すると見込まれる。

国内客 地域別入域状況

区分	R8年度	R7年度	増減数	増減率	構成比
東京方面	338,900人	342,200人	△3,300人	△1.0%	50.1%
関西方面	140,000人	147,300人	△7,300人	△5.0%	20.7%
福岡方面	85,100人	85,600人	△500人	△0.6%	12.6%
名古屋	57,600人	55,200人	+2,400人	+4.3%	8.5%
その他	54,700人	55,400人	△700人	△1.3%	8.1%
合計	676,300人	685,700人	△9,400人	△1.4%	100.0%

参考：国内線経由入域外国人数 約48,500人（航空会社ヒアリングにより推計値を算出）

（注）推計値のため、国内客数に対する厳密な内数ではない。